

取扱説明書

MediaDirector[®] GP9000

デジタルビデオ制作システム

重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



Copyright © 2003 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の承諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記入もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

インテル、Pentium は、米国インテル社の登録商標です。

カノープスおよび Canopus は、カノープス株式会社の登録商標です。

DVStorm、Storm Edit、Storm Video、Storm Navi および Storm Audio は、カノープス株式会社の商標です。

Adobe、Photoshop、Premiere および Acrobat は、アドビシステムズ社の登録商標です。

RIMM は米国 Rambus 社の商標です。

EIZO および MediaDirector は株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

もくじ

■ 本書について

本書はMediaDirector GP9000の仕様およびデジタルビデオ編集のセットアップ方法について解説しています。

MediaDirectorの一般的な取扱方法については、別冊のセットアップガイドを参照してください。

| | |
|------------------------------|----|
| もくじ | 3 |
| 1. 各部の名称 | 4 |
| 梱包品の確認 | 4 |
| 各部の名称 | 5 |
| 2. デジタルビデオ編集のためのセットアップ | 10 |
| デジタルビデオ編集の流れ | 10 |
| デジタルビデオ編集のためのセットアップ | 12 |
| 各種機器の接続例 | 14 |
| 3. システムの拡張 | 16 |
| 拡張できる装置 | 16 |
| 作業上の注意 | 17 |
| サイドカバーの取り外し / 取り付け | 18 |
| メモリの取り付け / 取り外し | 21 |
| ハードディスクドライブ（HDD）の増設 | 23 |
| 拡張カードの取り付け | 23 |
| その他のデバイスドライブの取り付け | 25 |
| 4. 仕様 | 26 |
| アフターサービス | 29 |

1. 各部の名称

梱包品の確認

梱包を開け、以下のものがすべて入っているか、確認してください。

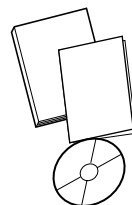
万一不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

また、梱包箱や梱包材は、本製品の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。

本書ならびにMediaDirectorセットアップガイドは、使用上ご不明な点があったときに必要となりますので、大切に保管してください。



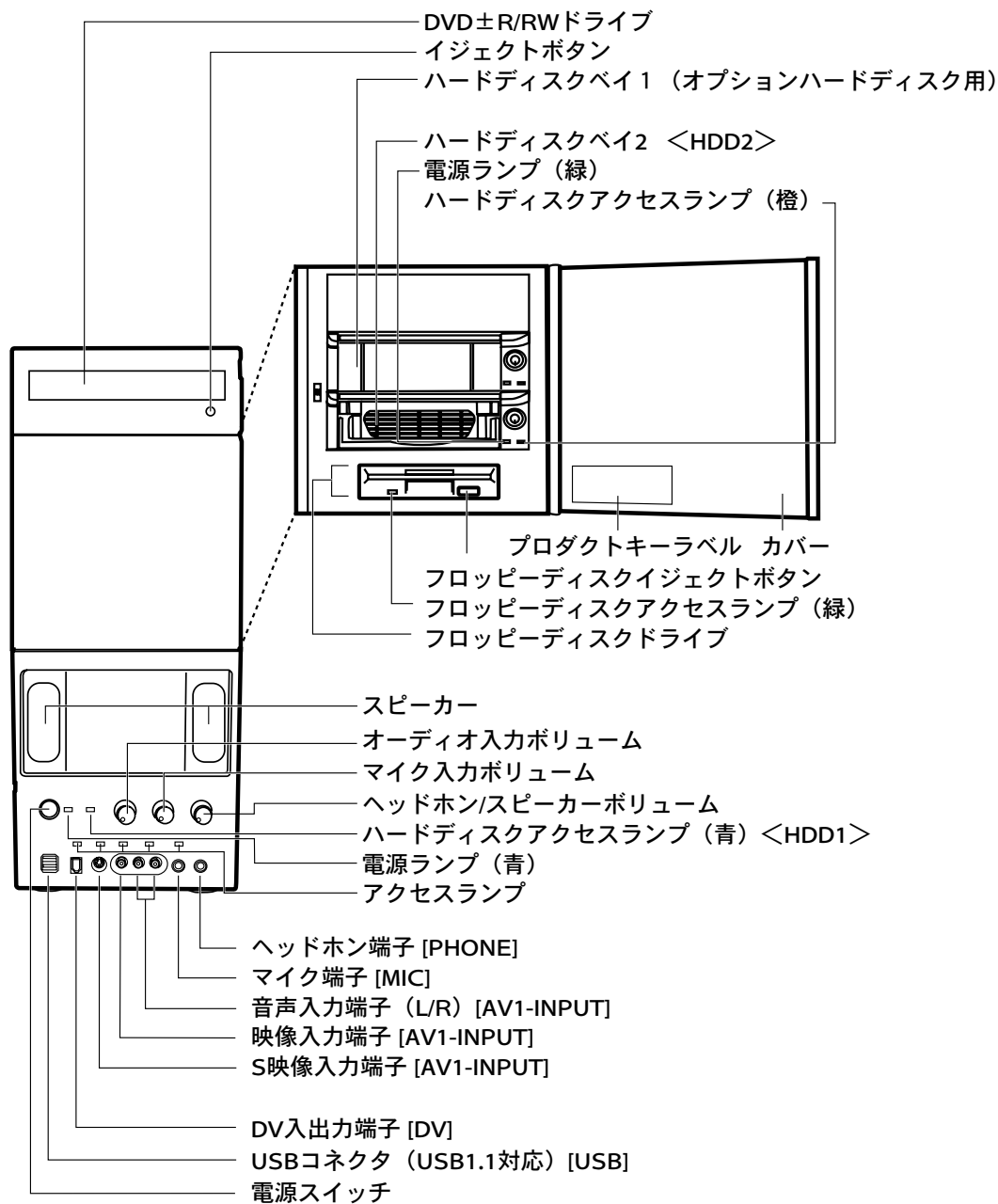
EIZO MediaDirector CD-ROM
Microsoft Windows XP CD-ROMおよびマニュアル一式
カノーブス社製 DVStorm2 CD-ROM (2枚) およびマニュアル一式
Adobe社製 Adobe Premiere CD-ROMおよびマニュアル一式
Sonic Foundry社製ACID Music CD-ROMおよびマニュアル一式
Sonic Solutions社製DVDit! SE CD-ROM
Aplix社製WinCDRユーザーズガイド
ELSA Driver CD-ROM
デジタルビデオ編集用ジョグコントローラDC-1セットアップガイド
MediaDirectorセットアップガイド
オプションハードディスク用ロックキー
モニタークリーニングキット ScreenCleaner
DVD-RWメディア
取扱説明書 (本書)



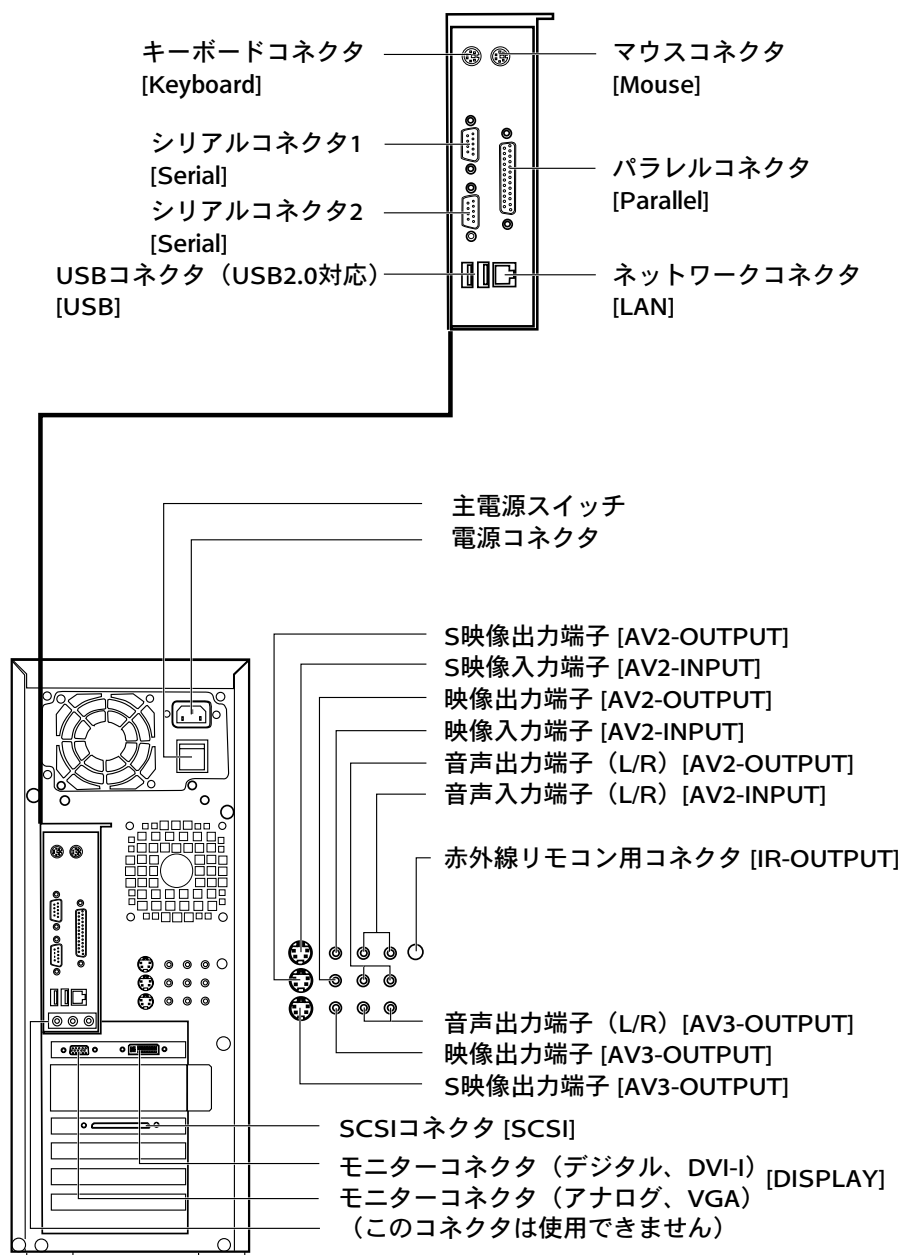
各部の名称

コンピュータ本体の各部の名称について説明します。

■ 本体前面



■ 本体背面

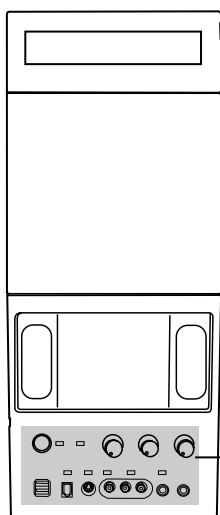


■ 本体前面のアクセスランプについて

コンピュータ前面のアクセスランプは次のように機能します。

参考

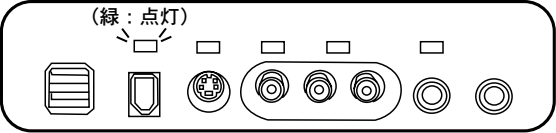
アクセスランプの色は、映像入力端子は緑、音声入力端子は赤、その他のランプは青に分類されています。

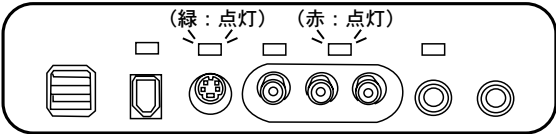
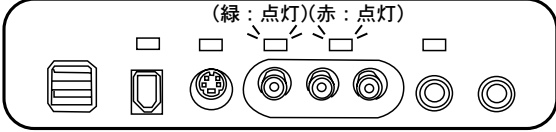
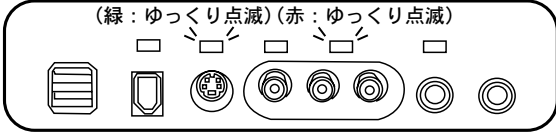
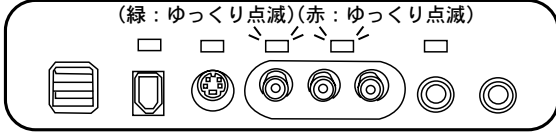


ハードディスクアクセス時、点灯します。

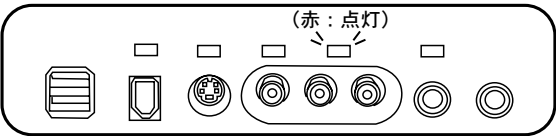
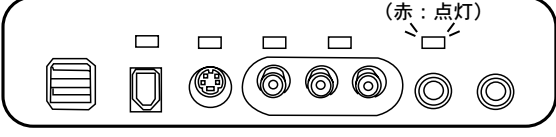
コンピュータの電源オンまたはスタンバイ状態のとき、点灯します。

DVStorm アプリケーション起動時は、入力ソースの選択状態を表示します。

| 入力コネクタ | アクセスランプの状態 |
|----------------|--|
| DV入出力端子 | <div><p>(緑：点灯)</p><p>DVStormアプリケーションで、DV入出力端子からの入力を選択されています。</p></div> |

| 入力コネクタ | アクセスランプの状態 |
|------------------|---|
| AV1 INPUT | <div><p>(緑：点灯) (赤：点灯)</p><p>DVStormアプリケーションで、S映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p></div> <div><p>(緑：点灯)(赤：点灯)</p><p>DVStormアプリケーションで、映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p></div> |
| AV2 INPUT | <div><p>(緑：ゆっくり点滅) (赤：ゆっくり点滅)</p><p>DVStormアプリケーションで、S映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p></div> <div><p>(緑：ゆっくり点滅)(赤：ゆっくり点滅)</p><p>DVStormアプリケーションで、映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p></div> |

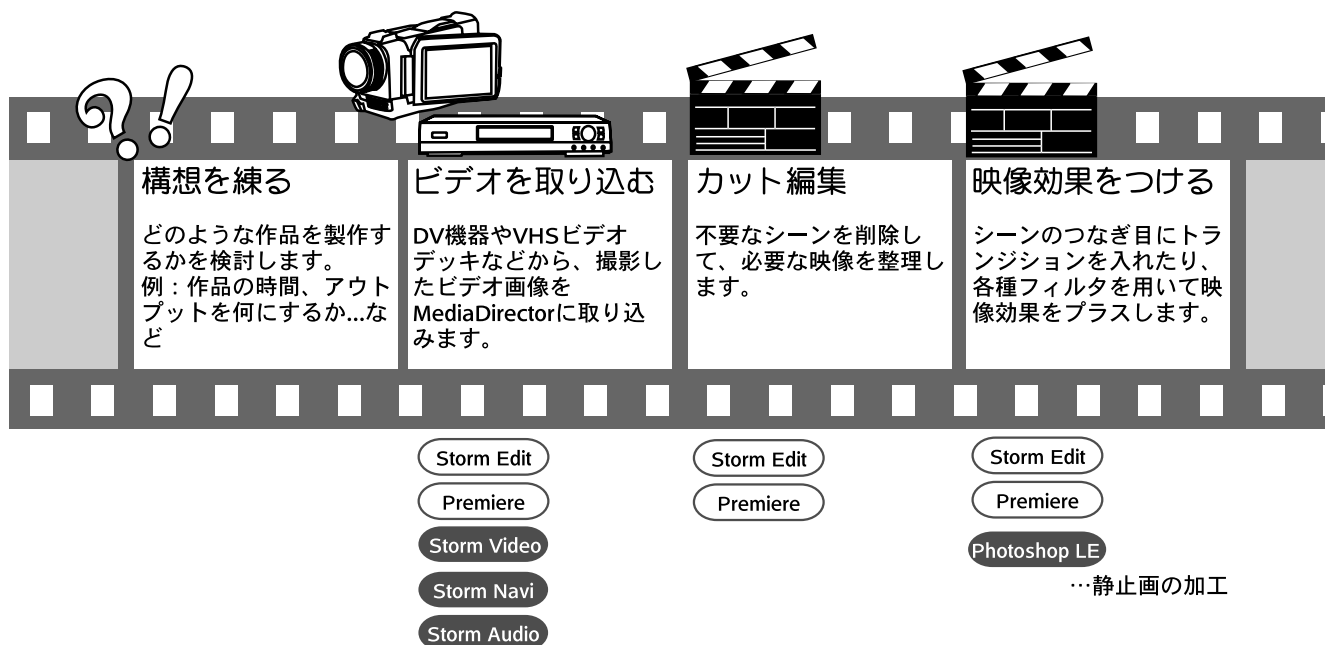
さらに EIZO Narrator 起動時は、入力ソースを表示します。

| 入力コネクタ | アクセスランプの状態 |
|----------------------|--|
| AUDIO MIC |  <p>(赤：点灯)</p> <p>EIZO Narratorで、音声入力端子からの入力を選択されています。</p> |
| |  <p>(赤：点灯)</p> <p>EIZO Narratorで、マイク端子からの入力を選択されています。</p> |

2. デジタルビデオ編集のためのセットアップ

デジタルビデオ編集の流れ

MediaDirector GP9000を使うと、次のような手順でビデオ編集をすることができます。



主に使用する編集ソフトウェアです。



状況に応じて適宜使用するソフトウェアです。

DVDit!

DVDの作成

MPEGムービーを使って、DVDを作成します。DVDはWinDVDで再生します。

インターネットで公開

QuickTimeやASFムービーをWWWサーバーで公開します。



効果音・BGMをつける

作品全体にBGMやポイントに効果音をプラスします。

Storm Edit

Premiere

ACID Music

…オリジナルBGMの作成

WinCDR

…音楽CDからの取り込み



タイトル編集

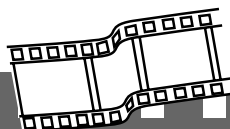
作品にタイトルをつけ、必要に応じてテロップをシーンにプラスします。

Storm Edit

Premiere

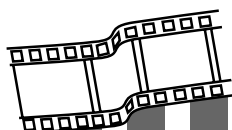
COOL 3D

…3Dタイトルの作成



編集完了

編集を終えた作品を目的ごとにアウトプット（出力）します。



ムービー化

DVDを作成するときはMPEGに、インターネットで公開するときはQuickTimeやASFムービーを作成します。

Storm Edit

Premiere



ビデオに書き出す

編集した作品をそのままDV機器やVHSビデオデッキなどへ書き出します。

Storm Edit

Premiere

デジタルビデオ編集のためのセットアップ

MediaDirectorにおけるデジタルビデオ編集の流れを理解したら、実際にデジタルビデオ編集のためのセットアップをおこないます。ここではコンピュータとビデオ機器を接続する場合の手順を説明します。

参考

コンピュータの基本操作については、本製品に付属の「MediaDirector セットアップガイド」を参照してください。

■ デジタルビデオ機器の場合

準備するもの

- ・ **コンピュータ本体**
- ・ **DV 入出力端子付デジタルビデオカメラ/デッキ**
DVStorm が対応しているデジタルビデオカメラ/デッキを使用してください。
- ・ **DV ケーブル（付属）**
- ・ **AV ケーブル**
デジタルビデオカメラ/デッキに付属しているものを使用してください。
- ・ **デジタルビデオカメラ専用 AC アダプタ**
デジタルビデオ編集時は、お手持ちのデジタルビデオカメラ専用のACアダプタを使用し、家庭用コンセントから電源を供給してください。
- ・ **録画済みのビデオテープ**

機器の接続

DV入出力端子への接続はコンピュータの電源がオン/オフいずれの状態でもおこなうことができます。

1. デジタルビデオカメラにACアダプタを接続し、家庭用コンセントに差し込みます。またはデジタルビデオデッキの電源を入れます。
2. 録画済みのビデオテープをデジタルビデオカメラ/デッキにセットします。

3. デジタルビデオカメラ/デッキ側の「DV入出力端子」(4ピン)とコンピュータ本体前面のDV入出力端子([DV]、6ピン)を付属のDVケーブルで接続します。

■ VHS/S-VHS ビデオデッキなど、アナログビデオ機器の場合

準備するもの

- ・ コンピュータ本体
- ・ S映像または映像出力端子付ビデオカメラ/デッキ
- ・ AVケーブル
ビデオカメラ/デッキに付属しているものを使用してください。
- ・ ビデオカメラ専用 AC アダプタ
デジタルビデオ編集時は、お手持ちのデジタルビデオカメラ専用のACアダプタを使用し、家庭用コンセントから電源を供給してください。
- ・ 録画済みのビデオテープ

機器の接続

1. ビデオカメラにACアダプタを接続し、家庭用コンセントに差し込みます。またはビデオデッキの電源を入れます。
2. 録画済みのビデオテープをビデオカメラ/デッキにセットします。
3. ビデオカメラ/デッキ側の「映像/音声端子(機種により名称は異なります)」と、コンピュータ本体前面の入力端子([AV1-INPUT])、またはコンピュータ背面の入力端子([AV2-INPUT])を、コネクタの色を合わせて接続します。

ポイント!

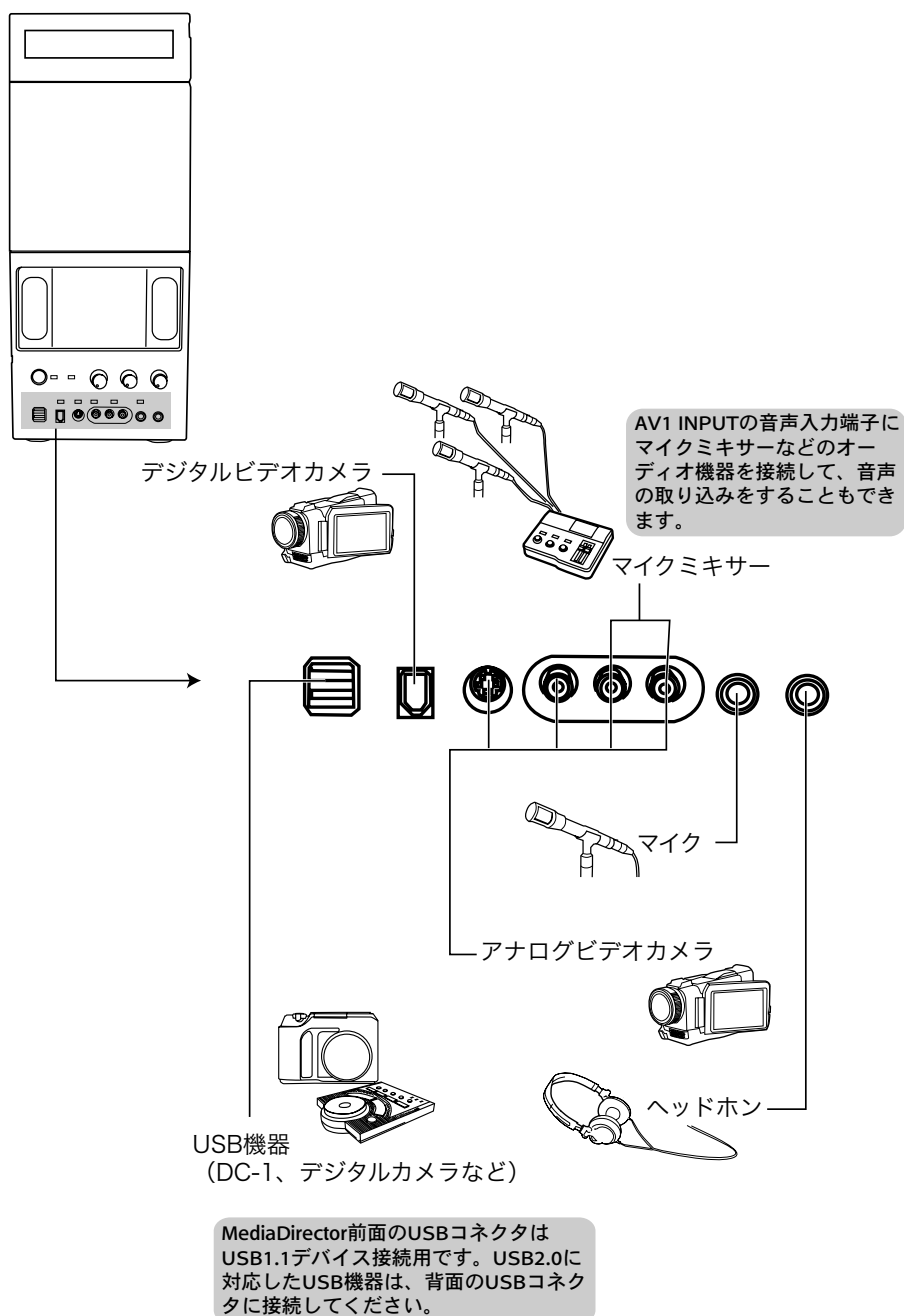
映像入力端子とS映像入力端子は、いずれか一方のみ使用できます。

次ページで、MediaDirector と各種機器の接続例を紹介しています。

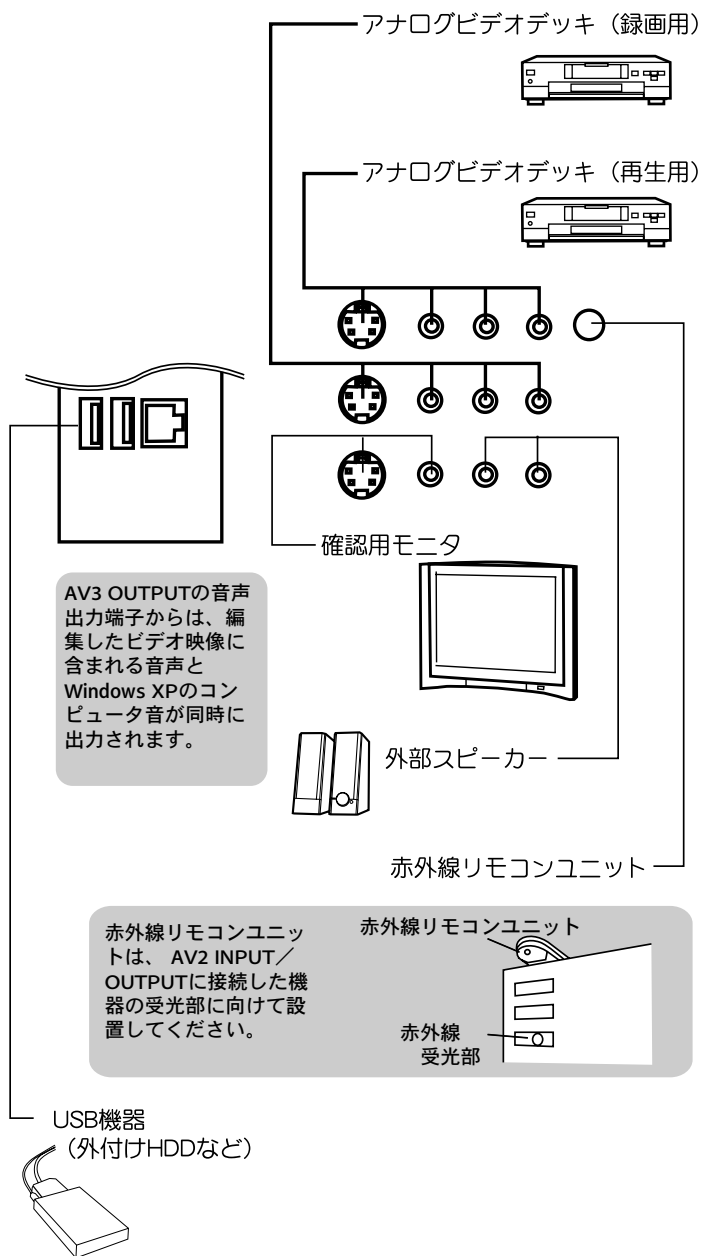
各種機器の接続例

MediaDirector 前面と背面の端子には以下のような機器を接続することができます。

■ 前面



■ 背面



デジタルビデオ編集のためのセットアップ

3. システムの拡張

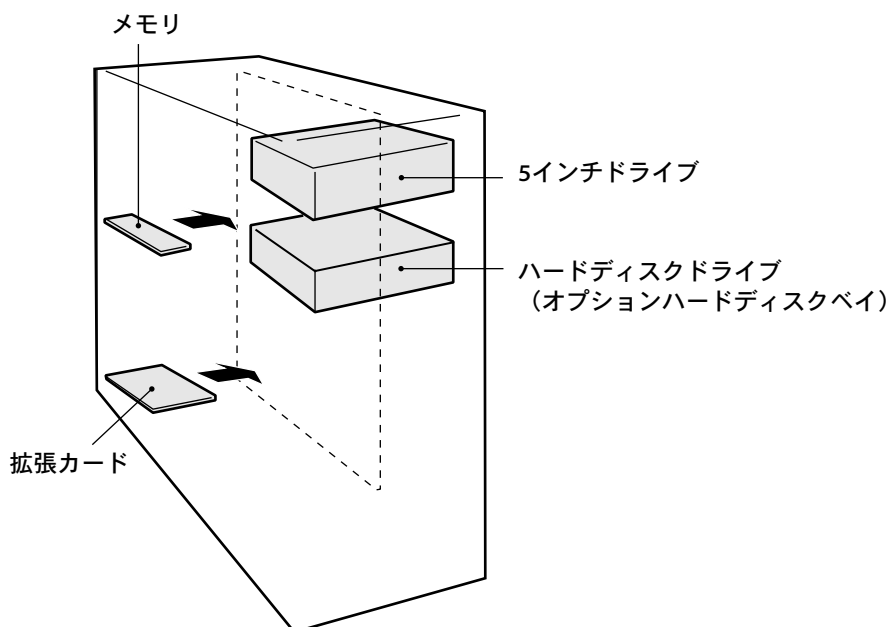
この章では、コンピュータに内蔵装置を増設する方法を説明します。

拡張できる装置

ポイント!

- ・ 本製品は、工場出荷状態で多数の内蔵装置を搭載しており、その状態で最適に動作するようにシステムを設定しています。そのため内蔵装置の増設により、システム資源の減少やIRQの競合などが発生し、正常に動作しなくなる場合があります。
- ・ 本書では、拡張カード、メモリおよび内蔵ドライブの取り付け方法について説明していますが、これらの操作および作業については、株式会社ナナオは保証しておりません。お客様自身が作業されたことが原因で発生する故障については、無償修理の対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

コンピュータには、以下の内蔵装置を増設することができます。



作業上の注意

⚠ 警告

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 作業を始める前に、コンピュータおよび接続している周辺装置の電源を切り、ケーブルを抜く そのまま作業を始めると、故障や感電の原因となります。 | <ul style="list-style-type: none">● 内部のケーブルや装置を傷つけたり、加工したりしない。 故障や火災、感電の原因となります。 |
| <ul style="list-style-type: none">● 電源ユニットを分解しない 故障や火災、感電の原因となります。 | |

⚠ 注意

- 内部が十分冷えてから作業する
電源を切った直後は、コンピュータ本体内部の部品が高温になっており、触れるとやけどの原因となります。内部が冷えるまで10分ほど待ってから作業を始めてください。

注意点

- ・ コンピュータ本体の筐体や内部の基板、取り付ける装置には、半田付けした部分など、金属が剥き出しになっています。これらの部分は、人体に発生する静電気によって損傷を受ける場合があります。取り扱う前に、一度金属質のものに手を触れて静電気を放電してください。
- ・ システム拡張時は、コンピュータ本体内部の基板表面や半田付けの部分に触れないように、金属の部分や基板の縁を持つようにしてください。
- ・ ハードディスクを分解したり、解体しないでください。
- ・ ハードディスクを以下のような場所に保管しないでください。
 - 極端に温度変化が激しい場所
 - 直射日光のあたる場所や発熱器具のそば
 - 衝撃や振動の加わる場所
 - 磁気の強い場所
- ・ ハードディスクドライブアクセスランプ点灯中に、コンピュータの電源を切らないでください。
- ・ ハードディスクベイのオプションハードディスクの抜き差しは、必ずコンピュータの電源を切った状態でおこなってください。また、電源が入った状態で、ハードディスクベイのロックおよび解除をおこなわないでください。

サイドカバーの取り外し/取り付け

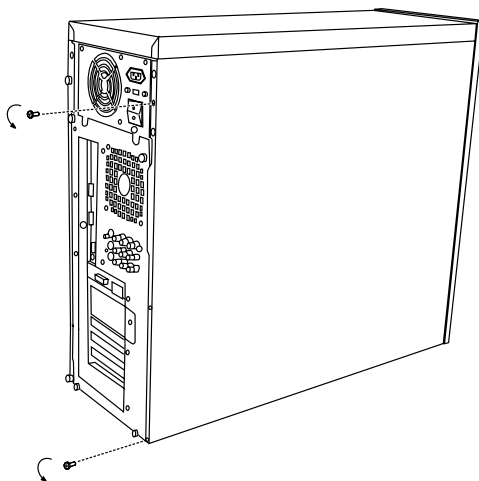
内蔵装置を取り付けるときは、コンピュータ本体のサイドカバーを取り外す必要があります。

■ サイドカバーの取り外し

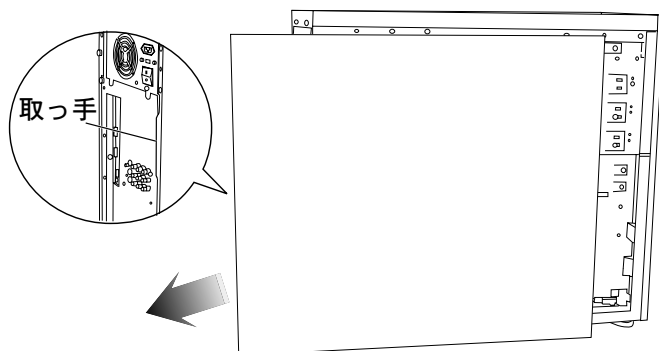
コンピュータ前面を正面として左側を取り外します。

1. コンピュータ本体の電源を切ります。
2. コンピュータ本体に接続されているケーブルをすべて取り外します。

3. コンピュータ背面のネジ（2本）を取り外します。



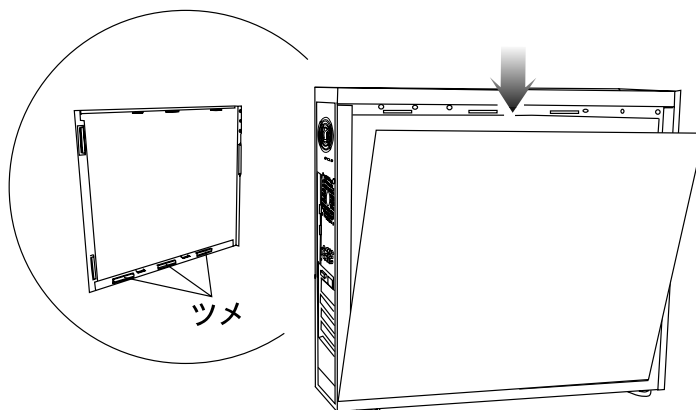
4. サイドカバーを取り外します。
 取っ手を持ってサイドカバーをコンピュータ本体後側に少しスライドさせ、
 手前に引いて取り外します。



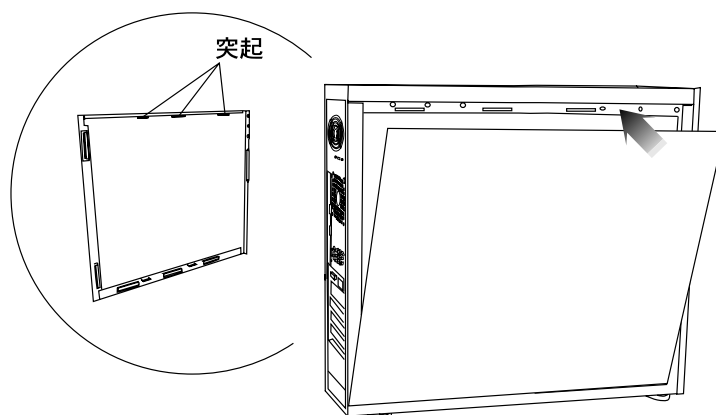
■ サイドカバーの取り付け

サイドカバーの取り付けは、以下の手順に従っておこないます。

1. サイドカバーをコンピュータ本体に取り付けます。
図に示すように、コンピュータ本体の筐体の溝にサイドカバーのツメを差し込み、上側からゆっくりと下ろします。サイドカバーを下ろすときに、コンピュータ本体内部のケーブルなどをはさみ込まないように注意してください。



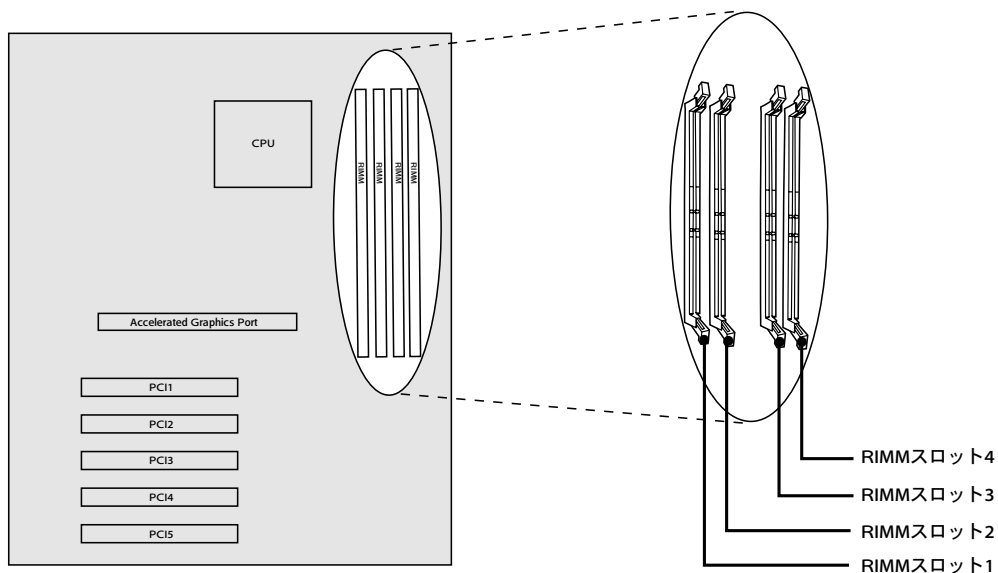
2. サイドカバー上部の突起を、コンピュータ本体の穴に差し込みます。



3. サイドカバーをコンピュータ前面方向へスライドさせ、取り付けます。
4. コンピュータ背面のネジ穴（2箇所）を固定します。

メモリの取り付け／取り外し

コンピュータのメモリは、マザーボードの RIMM スロットに取り付けます。



システムの拡張

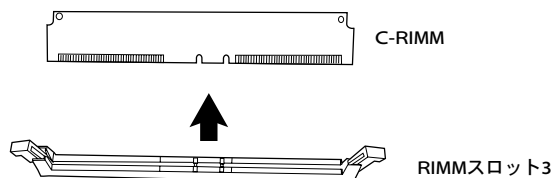
■メモリの仕様

コンピュータには、最大4枚のメモリ（RIMM）を取り付けることができます。
工場出荷時点で256MBのRIMMが2枚、標準で取り付けられています。
本製品で使用可能なメモリについては、エイゾーサポートまでお問い合わせください。

■メモリの取り付け

1. サイドカバーを取り外します（→p.18 参照）。

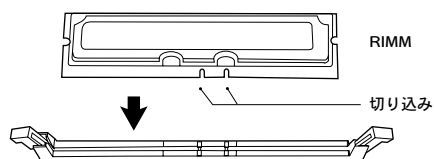
- 2.** RIMM スロット 3 および 4 に取り付けられている基板 (C-RIMM) を取り外します。
スロット横の白いレバーを両側に開き、基板を取り外します。



ポイント!

取り外した基板 (C-RIMM) は大切に保管しておいてください。

- 3.** 増設する RIMM を RIMM スロット 3 および 4 に取り付けます。
基板の切り込みと、RIMM スロットの仕切りの向きを確認して、RIMM スロットに差し込みます。完全に差し込むとレバーが閉じて、メモリが固定されます。



- 4.** サイドカバーを取り付けます (→ p.20 参照)。

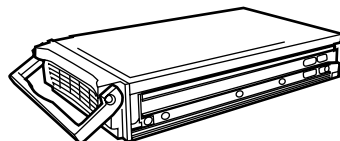
■ メモリの取り外し

メモリの取り外しは、取り付けの逆の手順でおこないます。RIMM スロットのレバーを開くと、メモリを取り外すことができます。

ハードディスクドライブ（HDD）の増設

本製品にはオプションハードディスク取り付けのためのベイが2基（うち1基には増設済み）装備されています。

別売のオプションハードディスクをお求めの上、ハードディスクを増設してください。



拡張カードの取り付け

コンピュータの拡張スロットの仕様と、拡張カードの取り付け方法について説明します。

ポイント!

本製品には、工場出荷状態で既に3枚の拡張カードを搭載しています。そのためシステム拡張時のシステム資源には限りがありますので、拡張カードを増設する場合は十分留意して実施してください。

■ 拡張スロットの仕様

コンピュータにはAGPスロットが1つ、PCIスロットが5つあります。

各スロットの仕様は次のとおりです。

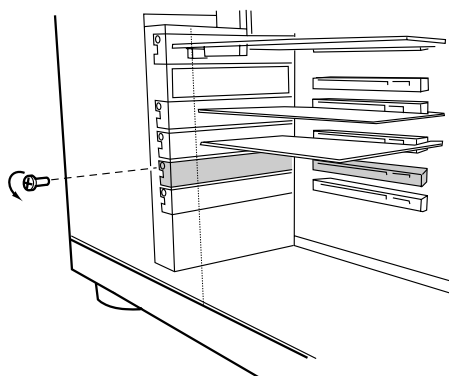
| スロット番号 | 搭載状況 |
|----------|-----------------------------|
| AGPスロット | 搭載済み（NVIDIA GeForceFX 5200） |
| PCIスロット1 | 空き＜増設不可＞ |
| PCIスロット2 | 搭載済み（Canopus DVStorm2） |
| PCIスロット3 | 搭載済み（Adaptec SCSIカード） |
| PCIスロット4 | 空き |
| PCIスロット5 | 空き |

■ 拡張カードの取り付け方法

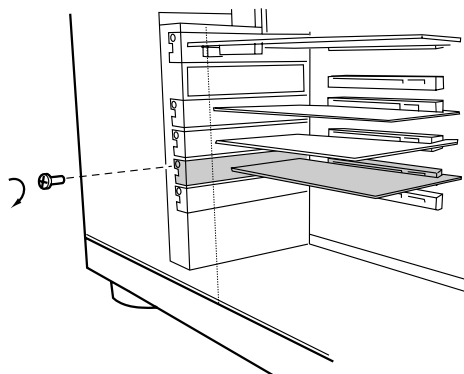
ポイント!

作業を始める前に、拡張カードに添付のマニュアルを必ず参照してください。

1. サイドカバーを取り外します (→ p.18 参照)。
2. 拡張カードを搭載するスロットの、スロットカバーを取り外します。
ネジを外して、スロットカバーを取り外します。



3. 拡張カードをコネクタにしっかりと取り付け、手順2で取り外したネジで固定します。



4. サイドカバーを取り付けます (→ p.20 参照)。

その他のデバイスドライブの取り付け

本製品には、さらに5インチドライブなどを取り付けることができます。

■ 5インチドライブ取り付け時の留意事項

- ・ **前面パネルを取り外す必要があります。**

5インチドライブを取り付けるベイの前面パネルを取り外す必要があります。前面パネルは、両側からネジで固定されています。サイドカバーを外し、両側のネジを外して、前面側に取り外すことができます。

- ・ **取り付けるときは両側からネジで固定してください。**

5インチドライブを取り付けるときは、必ず両側からネジで固定してください。

4.仕様

■ GP9000

| 商品名 | | MediaDirector GP9000-C |
|-------------------------|-------------|---|
| プロセッサ | | HTテクノロジ インテル®Pentium®4 3.06GHz |
| キャッシュメモリ | | 1次-12 K μ 命令実行トレースキャッシュ、8KBデータキャッシュ／ 2次-512 KB (CPU内蔵) |
| チップセット | | インテル® 82850E MCH / インテル® 82801BA ICH2 |
| プロセッサバスクロック | | 533 MHz |
| メインメモリ (標準/最大) | | PC800-40 RDRAM 512MB/2GB *1 (RIMM) |
| 拡張メモリスロット (空き) | | RIMMスロット×4 (2) |
| グラフィックス | グラフィック | NVIDIA GeForceFX 5200 |
| | アクセラレータ | (アナログRGB+DVI) |
| | ビデオメモリ | 128MB (DDR SDRAM) |
| | 解像度 (最大) *2 | 2048×1536 (アナログRGB) /1600×1200 (DVI) |
| 表示色 (最大) | | 約1677万色 |
| フロッピーディスクドライブ | | 3.5型2モード (1.44MB/720KB) ×1*3 |
| ハードディスク ドライブ*4 | システム用 | 約40 GB (Cドライブ) <Ultra ATA/100> |
| | 編集用 | 約120 GB (Dドライブ) <Ultra ATA/100> |
| DVD±R/RW CD-R/RWドライブ | | 書き込み: 最大4倍速 (DVD-R) *5/最大2倍速 (DVD-RW) *6/ 最大4倍速 (DVD+R) *7/最大2.4倍速 (DVD+RW) / 最大16倍速 (CD-R) /最大10倍速 (CD-RW) 読み出し: 最大12倍速 (DVD-ROM) / 最大6倍速 (DVD-R/-RW/+R/+RW) *8/ 最大32倍速 (CD-ROM/R/RW) |
| オーディオ機能 | サウンド | AC97 準拠オーディオ |
| | 内蔵スピーカー | アンプ内蔵ステレオフェーズドメイン方式 (40×28 mm 2個) アンプ出力: 2W+2W 周波数特性: 150Hz～20kHz |
| 入力装置 | キーボード | 日本語109キー配列 PS/2タイプ |
| | マウス | スクロール機能付きホイールマウス PS/2タイプ |
| | コントローラ | デジタルビデオ編集用ジョグコントローラDC-1 |
| DVキャプチャー機能 | | Canopus DVStorm2 |
| MPEGハードウェアエンコーダーボード | | Canopus StormEncoder |
| LAN機能 | | 100 Base-TX / 10 Base-T 対応 |
| SCSIカード | | Adaptec 29160 |
| 5インチドライブベイ (空き) | | 4スロット (1) |
| ハードディスク増設用スロット (空き) *9 | | 2スロット (1) |
| 3.5インチドライブベイ (空き) | | 1スロット (0) |
| 3.5インチHDDベイ (空き) | | 1スロット (0) |
| 拡張スロット (空き) | | AGP×1 (0)、PCI×5 (2) *10 |
| 電源 | | AC100V±10% (50/60 Hz) |
| 消費電力 | | 本体標準構成時105 W (最大 205 W) |
| 温湿度条件 | | 5～35℃、30～80% (ただし、結露しないこと) |
| 外形寸法 | | 幅196 mm×高さ484 mm×奥行531.5 mm (本体、突起部含まず) |
| 重量 | | 約15.5 kg |

(続く)

(続き)

| 商品名 | | MediaDirector GP9000-C |
|--------------|----|---|
| インストールソフトウェア | | MediaDirector Setup Tool、 EIZO Navigator、EIZO Narrator、EIZO Manipulator、 Canopus Storm Edit/Storm Video/Storm Audio/Storm Navi /DVXplode for DVStorm/3DRT/3D Picture in Picture /MPEGソフトエンコーダ/Storm Encoder/MEDIACRUISE、 Aplix WinCDR、SonicSolutions DVDIt! SE、 Apple QuickTime Player、Adobe Acrobat Reader、 DC-1ソフトウェア |
| バンドルソフトウェア | | Adobe Premiere 6.5、Adobe Photoshop LE、Ulead COOL3D、 SonicFoundry ACID Music、InterVideo WinDVD、 Canopus Premiere Editプラグイン/After Effectsプラグイン /Photoshop Video Outプラグイン/Lightwave 3D Video Outプラグイン |
| サポートOS | | Windows XP Professional Service Pack 1a |
| 外部接続端子 | 前面 | - USB 1.1 コネクタ×2 - DV入出力：DVコネクタ (DV6ピン) - アナログビデオ入力：RCAピンジャック×1、S-VIDEO×1 - アナログオーディオ入力：RCAピンジャックスtereo1系統 - マイク入力×1 (モノラル標準ジャック) - ヘッドホン出力×1 (ステレオ標準ジャック) |
| | 背面 | - キーボードコネクタ×1、マウスコネクタ×1 (PS/2) - パラレルコネクタ×1 (D-Sub25ピン) - シリアルコネクタ×2 (D-Sub9ピン) - モニターコネクタ×2 (D-Subミニ15ピン、DVI-I) - USB 2.0 コネクタ×2 - LANコネクタ×1 (RJ-45) - 外部SCSIコネクタ×1 (高密度68ピンUltra 160) - アナログビデオ入力：RCAピンジャック×1、S-VIDEO×1 - アナログオーディオ入力：RCAピンジャックスtereo1系統 - アナログビデオ出力：RCAピンジャック×2、S-VIDEO×2 - アナログオーディオ出力：RCAピンジャックスtereo2系統 - 赤外線リモコンユニット用コネクタ×1 |

*1 標準実装されているメモリをすべて取り外し、512MBメモリモジュールを4枚取り付けた場合です。PC1066-32 RDRAM使用時は最大1.5GBです。

*2 本体から出力可能な表示モードです。お使いのモニターによっては表示できない場合があります。

*3 720KBの読み書きは可能ですが、フォーマットはできません。

*4 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。Windowsのシステムから認識できる容量は、Cドライブ約37GB、Dドライブ約111GBとなります。

*5 DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0に準拠したディスクの書き込みに対応しています。最大4倍速での書き込みは、4倍速書き込み対応メディアでのみ可能です。未対応メディアを使用した場合は最大2倍速となります。

*6 DVD-RWはDVD-RW Ver.1.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。最大2倍速での書き込みは、2倍速書き込み対応メディアでのみ可能です。未対応メディアを使用した場合は最大等倍速となります。

*7 最大4倍速での書き込みは、4倍速書き込み対応メディアでのみ可能です。未対応メディアを使用した場合は最大2.4倍速となります。

*8 DVD-Rは4倍速書き込み対応メディア、DVD-RWは2倍速書き込み対応メディアを使用した場合です。未対応メディアを使用した場合はDVD-R、-RWともに最大2倍速での読み出しとなります。

*9 増設用ハードディスクスロットは、別売のハードディスクユニット専用です。2スロットのうち1スロットは実装済みです。

*10 ボード長が20cmを超えるPCIボードは装着できません。

■ 解像度

MediaDirector GP9000 のグラフィックスボードは、アナログ接続時最大 2048 × 1536、デジタル接続時最大 1600 × 1200 まで対応しています。
表示できる解像度は接続するモニターにより異なります。

参考

モニターが VESA DDC 2B に対応している場合は、コンピュータの起動時に自動で適切な解像度が選択され、表示することができます。

お手持ちのモニターでデジタルビデオ編集をするために最適な解像度の設定は次のとおりです。

CRT モニター

モニターのサイズをもとに、以下を目安にして解像度を設定してお使いください。

| | |
|-------------|---------------------------|
| 15 型 ～ 17 型 | 1024 × 768 ～ 1280 × 1024 |
| 19 型 ～ 21 型 | 1280 × 1024 ～ 1600 × 1200 |

LCD モニター

パネル解像度（モニターの推奨解像度）に設定してお使いください。

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。

エイゾーサポート「PC 専用ホットライン」

TEL (03) 3458-7706 FAX (076) 274-2416

TEL (076) 274-2433

エイゾーサポートネットワーク株式会社

〒924-8566 石川県松任市下柏野町 153

TEL (076) 274-2433 FAX (076) 274-2416

* 営業時間／月曜日～金曜日（祝祭日および弊社休日をのぞく）9:30～17:30

保証書・保証期間について

- ・ 取扱説明書裏表紙に保証書を添付しております。保証書に所定事項を記入し、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- ・ 当社では、この製品の補修用部品（性能の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。
- ・ お早めにユーザー登録をされることをおすすめいたします。（登録方法については、34 ページを参照してください。）

修理を依頼されるとき

- ・ **保証期間中の場合**

保証書の規定に従い、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

- ・ **保証期間を過ぎている場合**

お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

- ・ **データのバックアップのお願い**

修理に出す前に、ハードディスクなどの記憶媒体のプログラムおよびデータは、お客様においてバックアップされますようお願いいたします。エイゾーサポートでの修理により、ハードディスクなどのプログラムおよびデータが万一消去あるいは変更された場合に関しても、弊社およびエイゾーサポートは一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、ハードディスクなどの記憶媒体そのものの故障の場合には、プログラムおよびデータの修復はできません。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・ お名前・ご連絡先の住所・電話番号／FAX 番号
- ・ お買い上げ年月日
- ・ 販売店名
- ・ モデル名
- ・ 製造番号
（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678
- ・ 使用環境
（表示解像度／アプリケーション／ビデオ機器の機種名／接続している周辺装置など）
- ・ 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

廃棄およびリサイクルについて

- ・ 本製品の電子部品、プリント基板、金属部品などには重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は回収・リサイクルにお出してください。
- ・ 本製品は、法人ユーザー様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引き取りいたします。詳細についてはエイゾークイックコールセンターまでお問い合わせください。

エイゾークイックコールセンター

・ 電話での問合せ受付

（本社） TEL 076-274-2474

（東京） TEL 03-3458-7737

（大阪） TEL 06-6396-0357

月曜日～金曜日（祝祭日および弊社休日をのぞく）10:00～17:00

・ FAXでの問合せ受付

FAX 076-274-2416 （24 時間）

ただしセンターからの回答は同センター営業時間帯（電話受付時間帯と同じ）となります。

コンピュータの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去について

- ・ 本製品を廃棄または譲渡する際には、ハードディスクに記録されたデータの流出を防ぐため、ハードディスクの全データを消去してください。
コンピュータのハードディスクに記録されたデータは、そのデータを削除したりハードディスクをフォーマットしてもデータが消えたように見えるだけで、実際にはハードディスク上にデータそのものは残っているため、特殊なソフトウェアを使ってデータを読み取ることが可能です。悪意のある第三者がデータの読み取りをおこない、コンピュータの前利用者のデータを再利用する可能性があります。データ流出やトラブルの原因となります。
- ・ ハードディスクのデータ消去の方法の詳細については、エイゾーサポート「PC 専用ホットライン」までお問い合わせください。

ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

ユーザー登録には、当社ホームページからのオンライン登録をおすすめいたします。

オンライン登録ホームページ：

<http://www.eizo.co.jp/Registration/>

なお、郵送による登録も受け付けております。

ハガキによるユーザー登録を希望される場合は、以下の事項をご記入いただき、下記宛先までお送りください。

(MediaDirector CD-ROMにユーザー登録カードの印刷用データ(下記)を収録しておりますのでご利用ください。)

郵便はがき

恐れ入りますが
50円切手をお貼りください

924-8566

[受取人]

石川県松任市下柏野町153番地

株式会社ナナオ

ユーザー登録係 行

ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

●登録方法1 ⇒ 当社ホームページからオンライン登録
インターネットがご利用可能な場合には、当社ホームページからのオンライン登録をおすすめします。

ホームページアドレス：
<http://www.eizo.co.jp/Registration/>

●登録方法2 ⇒ 「ユーザー登録カード」で登録

「ユーザー登録カード」(本はがき)に必要事項をご記入の上、ご返送ください。

| | |
|--------------------------------|------|
| モデル名 | 製造番号 |
| MediaDirector (機種名をご記入ください) | |

ユーザー登録カード

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|--|---------------|-------------|-------------|-------------|--------|---------|-----------------|-------|----------|-------------|------------|----------|-------------------|-----------|--|
| フリガナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ご登録者/ ご担当者名 | (男・女 歳) | | | | | | | | | | | | | | | |
| e-mailアドレス | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 登録区分 | 1.法人 2.個人 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (法人登録の場合のみご記入ください) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法人名・部署名 | <table border="0"> <tr> <td>a. 学校</td> <td>b. 政府・公共機関</td> <td>c. 医療・医薬</td> </tr> <tr> <td>d. 銀行・証券・保険</td> <td>e. 印刷業</td> <td>f. マスコミ</td> </tr> <tr> <td>g. 運輸・通信・公共サービス</td> <td>h. 建設</td> <td>i. 食品・化学</td> </tr> <tr> <td>j. 商社・卸・小売業</td> <td>k. 電機・機械製造</td> <td>l. その他製造</td> </tr> <tr> <td>m. ソフトウェアハウス・情報処理</td> <td>n. その他()</td> <td></td> </tr> </table> | a. 学校 | b. 政府・公共機関 | c. 医療・医薬 | d. 銀行・証券・保険 | e. 印刷業 | f. マスコミ | g. 運輸・通信・公共サービス | h. 建設 | i. 食品・化学 | j. 商社・卸・小売業 | k. 電機・機械製造 | l. その他製造 | m. ソフトウェアハウス・情報処理 | n. その他() | |
| a. 学校 | b. 政府・公共機関 | c. 医療・医薬 | | | | | | | | | | | | | | |
| d. 銀行・証券・保険 | e. 印刷業 | f. マスコミ | | | | | | | | | | | | | | |
| g. 運輸・通信・公共サービス | h. 建設 | i. 食品・化学 | | | | | | | | | | | | | | |
| j. 商社・卸・小売業 | k. 電機・機械製造 | l. その他製造 | | | | | | | | | | | | | | |
| m. ソフトウェアハウス・情報処理 | n. その他() | | | | | | | | | | | | | | | |
| ご連絡先住所：〒 | <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 都道府県 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話番号：() | — | | | | | | | | | | | | | | | |
| 購入店 | <table border="0"> <tr> <td>a. PCシステム販売会社</td> <td>b. 事務機器販売会社</td> </tr> <tr> <td>c. PC専門ショップ</td> <td>d. 家電ショップ</td> </tr> <tr> <td>e. 通販</td> <td>f. その他</td> </tr> </table> | a. PCシステム販売会社 | b. 事務機器販売会社 | c. PC専門ショップ | d. 家電ショップ | e. 通販 | f. その他 | | | | | | | | | |
| a. PCシステム販売会社 | b. 事務機器販売会社 | | | | | | | | | | | | | | | |
| c. PC専門ショップ | d. 家電ショップ | | | | | | | | | | | | | | | |
| e. 通販 | f. その他 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 購入日 | 西暦 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | |

■ 記載事項：

「個人」でご登録の場合

- ・ 商品名
- ・ 製造番号
- ・ ご登録者／ご担当者名（フリガナ）
- ・ 登録区分（「個人」をご指定ください）
- ・ ご連絡先
（郵便番号、住所、電話番号をご記入ください）
- ・ 購入店名
- ・ 購入日

「法人」でご登録の場合

- ・ 商品名
- ・ 製造番号
- ・ ご登録者／ご担当者名（フリガナ）
- ・ 登録区分（「法人」をご指定ください）
- ・ 法人名／部署名
- ・ ご連絡先
（郵便番号、住所、電話番号をご記入ください）
- ・ 購入店名
- ・ 購入日

- 送付先： 〒 924-8566 石川県松任市下柏野町 153 番地
株式会社ナナオ ユーザー登録係 行

参考

- ・ 製造番号は、MediaDirector 背面のラベルにある、8 桁の数字です。
S/N: 12345678
- ・ 登録に関わる通信費はお客様ご自身で負担ください。